



FREE

ちがいて、チカラになる！ 出会いと学びのネットワークフォーラム



ともに生きる ~Living Together~



WHEN

12.13 (Sat)
9:30~12:10



WHAT

いろいろな国の文化や考え方をわかり合い、みんなが仲良くらせる社会をつくるために、外国から来た人を支えたり、平和のために活動したりしているグループや、このフォーラムに関心のある人たちが集まり話し合い、つながれる機会をつくれます。



WHERE

いばらきけん み としょうがいぐくしゅう
茨城県水戸生涯学習センター
み と し さんのまる けんさんのまるちょうしゃ
水戸市三の丸1-5-38 県三の丸庁舎



WHO

さん か ひ む り ょ う
100名 参加費無料
じぎょう かんしん かた
事業に関心のある方



ENTRY

もうしこ
お申込みはこちら→

QRコードを読み取りますと、関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会のページになります。本フォーラムは、そのプログラムの一部となりますので、そのまま「チケットを申し込む」をクリックしてください！



第1部 講演 9:30~11:00

**分断と砲弾の時代どう乗り越えるか
国際協調主義と日本の役割**

一般社団法人共同通信社
特別編集委員兼論説委員
半沢 隆実 氏



第2部 トークセッション 11:10~12:00

**平和と多文化共生社会の実現に向けて
～未来のために今わたしたちができること～**

茨城県留学生親善大使 トロブチン・ニキタ 氏
第28代高校生平和大使 中垣 美咲 氏
令和6年度 水戸市平和大使 大場 星寧 氏

＜お問い合わせ＞

茨城県水戸生涯学習センター

水戸市三の丸 1-5-38 茨城県三の丸庁舎 3階

電話：029-228-1313

受付：9:00~21:00

休所日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）



MAP



- 車を御利用の場合
茨城県三の丸庁舎駐車場を御利用ください。
【駐車場料金のご精算について】
センターご利用時には必ず駐車券の精算処理を行ってください。駐車券をご持参の上、水戸生涯学習センター受付でお申し付けください。
- 電車を御利用の場合
・JR水戸駅北口から徒歩15分
【JR水戸駅北口よりお越しの場合】
JR水戸駅北口から国道50号を大工町方面へ向かい、「中央郵便局前交差点」を右折し、「龍馬所東交差点」右手が三の丸庁舎正入口となります。
- バスを御利用の場合
・「銀杏坂」バス停より徒歩約7分
【乗車するバスについて】
JR水戸駅北口バスのりば④～⑦番線からご乗車ください。④～⑦番線から発車するバスは、いずれも「銀杏坂」を経由いたします。

留意事項

個人情報、本交流会に関すること以外の目的では使用いたしません。また、交流会の様子（写真、動画、アンケート内容等）をSNSや報告書等で使用することをご了承ください。

問合せ先

関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会実行委員会事務局
（茨城県水戸生涯学習センター内） 担当：鈴木、大口
TEL：029-228-1313
mail：kikaku@mito.gakusyu.ibk.ed.jp

申込方法

以下のQRコードよりお申込みください↓



大会の情報はこちらから↓



申込締切

令和7年11月30日（日）

関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会

第11回
大会

大会テーマ：分断を乗り越え、共に生きる社会へ
～生涯学習からはじめる平和と多文化共生の探求～

日時

令和7年 12月12日(金)～13日(土)

会場

茨城県水戸生涯学習センター
〒310-8512 茨城県水戸市三の丸1-5-38三の丸庁舎3F

参加費

無料 ※第1日目夜の情報交換会は有料です。

対象

どなたでも参加できます！

- ・スーツでの参加は、できるだけご遠慮ください！
ノーネクタイ・普段着での参加をお願いしております！
- ・名札・名刺の持参をおすすめします！



大会の最新情報はホームページから！



茨城の生涯学習

- 共催 茨城県教育委員会 茨城県生涯学習・社会教育研究会
茨城県水戸生涯学習センター 茨城県社会教育委員連絡協議会
- 主管 関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会実行委員会
- 後援 福島県教育委員会 栃木県教育委員会 群馬県教育委員会
埼玉県教育委員会 千葉県教育委員会 神奈川県教育委員会
- 協力 国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター
茨城県教育庁社会教育主事会 茨城県市町村配置社会教育主事会
NPO法人ひと・まちなっとわーく NPO法人インパクト
NPO法人日本スポーツ振興協会 公益財団法人茨城県教育財団
茨城県社会教育人材ネットワーク



「第11回関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会」の開催にあたり一言ご挨拶申し上げます

今回は「分断を乗り越え、共に生きる社会へ～生涯学習からはじめる平和と多文化共生の探求～」をテーマといたしました。社会の分断が懸念される今だからこそ、私たち一人ひとりが学びを通じてつながり、共に生きる社会を築くことの意義は計り知れません。2日目の特別講演や、若い世代も交えたトークセッションは、そのための大きな示唆を与えてくれるものと確信しております。

この交流会は、また、皆様の多様な実践知を共有し合う貴重な機会です。それぞれの現場で展開されている特色ある「人づくり」や「地域づくり」のご発表は、私たちに新たな気づきと勇気を与えてくれると思います。ぜひ、ご参加ください。

関東近県各地より、生涯学習・社会教育の実践に情熱を注ぐ多くの皆様にご参加いただき、二日間の活発な対話を通じて、新たな「つながりづくり」へと発展されますことを祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会 顧問 茨城大学名誉教授 菊池 龍三郎

第1日目
12/12 (金)

オープニング 13:30～

事例発表 ①14:00～14:45 会場は自由に移動
②15:00～15:45 していただけます
③16:00～16:45

※ 発表テーマ、発表者等については、変更になる場合があります。

第1会場（大講座室）

1. 委員一人ひとりを生かすために～私のあがき、もがき～
石岡市社会教育委員会委員長 平澤 正則（茨城県）
2. コミュニティ・スクールにおける“大人の学び”を生かした
サポート制度の構築と地域学校協働活動の充実
埼玉県川口市立鳩ヶ谷中学校 校長 市川 重彦（埼玉県）
3. 人・地域をつなぐ 学びと交流 ～荒川区における学習・活動支援～
荒川区教育委員会事務局 教育総務課
兼務社会教育主事 中泉 理奈（東京都）

第2会場（中講座室）

1. スポーツを通じて赤城山をもっと楽しく、更に元気に！
サミーエンデュランス、酒井 サム（修）（群馬県）
2. 文化の担い手から地域の担い手へ
～学校を核とした地域づくりに励む～
栃木県芳賀町立芳賀東小学校 教諭 高久 誠（栃木県）
3. 障がいのある子供たちが地域で共に学び、共に生きる教育の推進
国立那須甲子青少年自然の家 企画指導専門職 塚本 健太（福島県）

第3会場（小講座室）

1. 調査研究から広がる、まなびの輪
～生涯学習センターとともに育む、つながりのカタチ～
茨城県水戸生涯学習センター 社会教育主事 宮本 裕介（茨城県）
2. 教員経験をいかした社会教育の推進
北茨城市教育委員会生涯学習課 課長補佐 小野瀬 美穂（茨城県）
3. 鹿嶋市高校生会の活動について
鹿嶋市青少年市民育成会議 事務局長 市田 信道（茨城県）

第4会場（共用会議室A）

1. 高校と地域の協働によるひとづくり ～猪苗代高校での実践～
社団法人ブリッジフォーふくしま 安齋 憲二、沓澤 理恵（福島県）
2. 世代を超えて助け合い 人と地域が元気に育つ たかまつ
高松地区まちづくり委員会 委員長 高本 光祐（茨城県）
鹿嶋市立中央公民館 館長 加藤 義浩（茨城県）
3. 公高？連携 ～設置者の違いはハードルか？～
千葉県立八千代東高等学校 校長 遠山 宗利（千葉県）

情報交換会＆第11回大会交流会 18:00～（※有料 先着80名）

第2日目
12/13 (土)

つながりづくりタイム 9:00～

◎特別講演 9:30～

「分断と砲弾の時代どう乗り越えるか 国際協調主義と日本の役割」
一般社団法人共同通信社 特別編集委員兼論説委員 半沢 隆実 氏

○トークセッション 11:00～

「平和と多文化共生社会の実現に向けて～未来のために今わたしたちができること～（仮）」
日本国際学園大学経営情報学部3年 トロプチン・ニキタ氏（茨城県留学生親善大使）
茨城県立水戸第一高等学校2年 中垣 美咲氏（令和7年度高校生平和大使）
水戸市立常澄中学校2年 大場 星寧氏（令和6年度水戸市平和大使）

クロージングトークセッション 12:00～
大会終了12:30

※ 日程や会場（教室等）については、当日変更になることもございますので、ご了承ください。